

HJ/Looney Labs

フラックス【日本語版】FLUXX

アンドリュー・ルーニー、クリスティン・ルーニー  
2-6人 2-30分 ¥1,500 (本体価格¥1,429)



日本語版

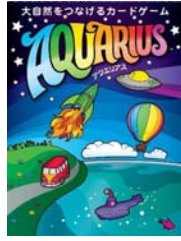
1999 Mensa Select

フラックスはルールが30秒で覚えられ、誰でもすぐにプレイ可能なカードゲーム。ただしルールは簡単なのですが、勝利条件や、手札枚数などのルールがめまぐるしく変化し続けるため、一筋縄ではいきません！勝つためには柔軟な発想力と、先を読む力が必要となります。今までに全く無い新しいタイプのゲームです。

HJ/Looney Labs

アクエリアス【日本語版】Aquarius

アンドリュー・ルーニー  
2-5人 20-30分 ¥1,680 (本体価格¥1,600)



日本語版

傑作フラックスでおなじみの、アンドリュー・ルーニーデザインの、遊び方を30秒で覚えられるカードゲームが日本語パッケージで登場。プレイヤーは、自分の勝利条件が描かれたゴールカード1枚と、手札3枚を手にしてゲームスタート。各自の手番は、カードを山札から1枚引き、手札のカード1枚を使うだけ。5種類の「元素」の絵柄が色々な組み合わせで描かれているカードを場に並べて、自分の勝利条件の元素を、7枚連続で並べると勝利。ただし、「場のカードの位置を変える」などのアクションカードが存在し、先の展開を読みにくくしている、戦略と駆け引きと運の要素のバランスも良い、子供も大人も楽しくプレイできる、絵合わせカードゲームです。

この商品は、パッケージとルールのみ日本語版で、カードは万国共通のものになります。

Looney Labs

セブン・ドラゴン SEVEN DRAGONS

アンドリュー・ルーニー  
2-5人 30分 ¥2,100 (本体価格¥2,000)



プレイヤーは、自分の勝利条件の「ドラゴン」が描かれたゴールカード1枚と、手札3枚を手にしてゲームスタート。各自の手番は、カードを山札から1枚引き、手札のカード1枚を使うだけ。「ゴールド」「レッド」「グリーン」「ブルー」「ブラック」の5つのドラゴンの絵柄が色々な組合せで描かれているカードを場に並べて、自分の勝利条件カードに描かれている色のドラゴンの絵柄を、カード7枚分つなげることができれば勝利。ただし、「場のカードの位置を変える」、「ゴールカードを強制的に交換する」などのアクションカードが存在し、先の展開を読みにくくしている。戦略と駆け引きと運の要素が程よくブレンドされた、子供から大人まで楽しくプレイできる絵合わせカードゲームだ。また、ドラゴンのイラストは初代D&Dなどで知られるファンタジーアートの第1人者 Larry Elmore/ラリー・エルモアが描いている。

Looney Labs

ツリーハウス(ゼノ/レインボー) Treehouse

アンドリュー・ルーニー  
2-4人 20-30分 ¥1,575 (本体価格¥1,500)



ツリーハウスは、各プレイヤーは、自分の手前に大中小のピラミッド3個を並べ、専用ダイスを振って動かしながら中央に置いた見本のピラミッド3個と同じ並び方にするのが目的のゲームです。ピラミッドの移動はダイス目の指示によるが、1つの指示に何通りもの方法があり、移動のさせ方が勝敗を左右するという、運だけでは左右されない頭脳系抽象ゲームの要素もあるゲームです。カラフルなピラミッドでプレイする様子は、ビジュアル的にも美しい。覚えるルールが簡単で、短時間でプレイでき、場所もとらず、持ち運びも便利なので、常時バッグに入れて持ち歩いて気軽にプレイしたいゲームです。  
※「レインボー」黒・赤・紺・黄・緑&ダイス黒のセット  
※「ゼノ」白・クリア・青・橙・紫&ダイス白のセット  
※合わせることで、最大9人までプレイ可能となります。  
2006 Origins Awards Winner, Board Game of the Year.

Looney Labs

ピンク・ツリーハウス PINK Treehouse

アンドリュー・ルーニー  
2-4人 20分 ¥1,890 (本体価格¥1,800)



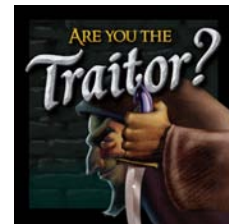
傑作フラックスでおなじみの、アンドリュー・ルーニーがデザインをした、フラックス同様、遊び方が30秒で覚えられ、エキサイティングでカラフルな米国オリジン賞のボードゲーム部門大賞受賞作、ツリーハウスの乳がん撲滅のピンクリボンを掲げた新バージョン。もちろん先に発売となっているツリーハウスとあわせて遊ぶことができる。(この商品の売り上げの5%はLooney LabsよりBreast Cancer Charity Fundに寄付されます。)

2006 Origins Awards Winner, Board Game of the Year.

Looney Labs

裏切者はお前か? Are you the Traitor?

アンドリュー・ルーニー  
4-10人 30分 ¥2,100 (本体価格¥2,000)



裏切者はお前か?は、アンドリュー・ルーニー作の、会話型パーティゲームです。プレイヤーそれぞれが、魔法使い(善と悪2人)と冒険者(鍵の所持者、護衛、裏切者)を担当し、自分の正体は隠しながら、プレイヤー同士で会話をして、誰が悪の魔法使いで、誰がカギを持ち、誰が裏切者かを推理します。善の魔法使い、護衛、鍵の所持者が善チーム、悪の魔法使いと裏切ものが悪チームとなるチーム戦のゲームですが、お互いの正体がわからないままゲームを進めるため、自分の正体を隠し、だまし合い、相手の正体探し合いながらの展開となります。いかに相手をだましつつ、自分が探す相手を見つけるかがポイントの、ちょっと人が信じられなくなるパーティゲームです。